

平成 3 0 年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成 3 0 年度調査）の対象、客体数一覧

事業No.	調査項目名	対象	客体数	備考
(1)	介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業	【施設票】 介護老人保健施設	4, 200程度	悉皆
		【利用者票 】 介護老人保健施設	4, 200程度	協力施設に1票送付
		【施設票】 介護老人福祉施設	4, 000程度	無作為抽出（約7, 700施設）
		【利用者票】 介護老人福祉施設	4, 000程度	協力施設に1票送付
		【施設票】 介護医療院	20程度	悉皆
		【利用者票】 介護医療院	20程度	協力施設に1票送付
		【事業者票】 居宅介護支援事業所	4, 000程度	無作為抽出（約41, 000事業所）
		【利用者票】 居宅介護支援事業所	4, 000程度	協力事業所に1票送付
(2)	介護ロボットの効果実証に関する調査研究事業	【施設票】 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設 地域密着型特定施設入居者介護 認知症対応型共同生活介護 短期入所生活介護	5, 000程度	一部無作為抽出 ※平成28年度「介護ロボット等導入支援特別事業」の対象施設 介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設（無作為抽出（約9, 600施設））
		【利用者票】 上記施設の利用者	25, 000程度	層化二段無作為抽出 ※ ※協力施設に 5 票送付
		【職員票】 上記施設の職員	25, 000程度	
		【施設票・利用者票・職員票】 平成29年度「介護ロボットの導入支援及び導入効果実証研究事業」の実証施設	30	見守り機器の導入施設に対するヒアリング調査

事業No.	調査項目名	対象	客体数	備考
(3)	居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業	【事業所票】 居宅介護支援事業所	5,000程度	層化無作為抽出（約41,000事業所） ※1 ※1 利用者規模に応じて事業所を抽出する。
		【従事者票】 居宅介護支援事業所に従事するケアマネジャー	—	層化集落抽出（上記事業所内の全ケアマネジャー）
		【利用者票】 利用者のケアマネジャー（居宅介護支援事業所）	—	層化二段無作為抽出 ※2 ※2 利用者規模に応じて抽出された事業所の中から、ケアマネジャー数に応じて抽出する
		【利用者本人票】 居宅介護支援事業所及び介護予防支援事業所		
		【事業所票】 介護予防支援事業所	3,000程度	無作為抽出（約5,000事業所）
		【従事者票】 介護予防支援事業所に従事するケアマネジャー	—	層化集落抽出（上記事業所内の全ケアマネジャー）
		【利用者票】 利用者のケアマネジャー（介護予防支援事業所）	—	層化二段無作為抽出 ※2 ※2 利用者規模に応じて抽出された事業所の中から、ケアマネジャー数に応じて抽出する
		【施設票】 病院および有床診療所	1,500程度	平成28年度の病床機能報告に届出のある有床の医療機関のうち「退院支援加算1」または「退院支援加算2」を算定している医療機関
(4)	福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究事業	【事業者票】 福祉用具貸与事業所	6,000程度	悉皆
		【利用者票】 各事業所の利用者の中から一定の条件で抽出 （平成30年7月に福祉用具貸与サービスを利用していた等）	31,625	層化二段無作為抽出
(5)	介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業	【施設票】 介護医療院	20程度	悉皆（2018年9月までに介護医療院を開設した施設）
		【施設票・共通票】 病院および有床診療所	5,000程度	悉皆（介護療養型医療施設もしくは医療療養病床を有する医療機関）
		【施設票】 介護療養型医療施設		
		【施設票】 医療療養病床		
		【施設票】 介護療養型老人保健施設	160程度	悉皆（2018年3月までに療養病床等から転換した施設）
		【利用者票】 介護医療院 介護療養型医療施設 医療療養病床 介護療養型老人保健施設	—	無作為抽出
(6)	介護老人福祉施設における安全・衛生管理体制等の在り方についての調査研究事業	【施設票】 介護老人福祉施設 地域密着型介護老人福祉施設	2,900程度	無作為抽出（約9,600施設）
		【市区町村・都道府県票】 市区町村・都道府県	1,750程度	悉皆 ※（7）介護老人保健施設における安全・衛生管理体制等の在り方についての調査研究事業と合同実施
(7)	介護老人保健施設における安全・衛生管理体制等の在り方についての調査研究事業	【施設票】 介護老人保健施設	4,200程度	悉皆